

羽生市 Hanyu City Earthquake Hazard Map

地震ハザードマップ

ハザードマップの使い方

防災の基本は、「自助」です。

災害が発生した場合、救急・救助等により消防や警察の支援が遅れたり限界がある場合があります。

このような時に大切なことは、自分の身を守るための「自助」の取り組みです。

ステップ1 自宅周辺を確認

ハザードマップで自宅の位置、想定される被害の状況を確認しましょう。

ステップ2 避難経路を確認

最寄りの避難所等を確認して、避難経路を考えてみましょう。

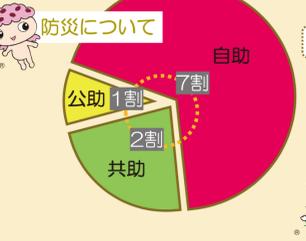
ステップ3 避難経路を歩く

「ステップ2」の避難経路を実際に歩き、問題があれば見直ししましょう。

ステップ4 家族等との確認

家族や近所の方等と「ステップ1～3」について話し合ってみましょう。

「ステップ1～4」は、「自助」の第1歩！



地震ハザードマップとは？

地震ハザードマップとは、地震に関する情報等を提供することにより、日頃からの防災意識の向上を図り、地震発生時には、速やかに避難するために参考にしていただくためのものです。地震ハザードマップで自宅周辺の状況を把握するとともに、実際の地震では、想定通りの震度や被害が発生するとは限りませんので、非常用品の備蓄や家具の転倒防止対策等、日頃からできる備えを実践していきましょう。

地震ハザードマップのお問い合わせ先

地域振興課 〒348-8601 埼玉県羽生市東6丁目15番地
TEL: 048-561-1121 / FAX: 048-563-2322

平成30年3月

こんな時どうすればいいの？

洪水発生時の心構えとポイントを確認しましょう。

緊急地震速報

地震の揺れを感じる直前のお知らせ

- 「緊急地震速報」は、地震発生直後に各地での強い揺れや震度を予想し、その情報を可能な限り早く伝えるものです。
- 震源地に近い地域では、速報が間に合わないことや震度等の情報に誤差が生じることがあります。

地震発生

～5分

自分の命を守る

- 机の下等へ避難しましょう。
- 慌てて外に飛び出さないようにしましょう。
- ドアや窓を開けて、逃げ道を確保しましょう。

～10分

地震が収まったら

- 自分と家族の安全を確保しましょう。
- 室内に散乱したガラスの破片等から足を守りましょう。
- 余震に注意しましょう。

～数時間

避難に向けて

- 近隣地域の安全を確認しましょう。
- テレビ、ラジオやインターネット等で情報を入手しましょう。
- 避難所等へ移動するときはガス栓をしめ、ブレーカーを落としましょう。

共助の心も大切に

- 協力して消火・救出活動を行いましょ。
- 壊れた家には戻ったり、入らないようにしましょう。

避難所生活の心得

- 避難所等では集団生活のルールを守り助け合いましょ。
- 避難所等の集団生活では、人の居住スペースをのぞいたり、大声を上げたりして、他の人に迷惑を掛けないように注意しましょ。
- 要配慮者等への心配りも大切にしましょ。

マグニチュードと震度について

マグニチュード

地震のエネルギーの大きさを表し、**地震の規模**を示します。

震度

ある場所での**揺れ**の大きさを表します。

地震による揺れの大きさは、以下の項目等によって変わります。

- ①マグニチュード
- ②震源の位置（「近い・遠い」、「浅い・深い」等）
- ③お住まいの地域の地盤の性質（「軟らかい・硬い」等）

裏面の「揺れやすさマップ」でご自宅の地域の地盤の揺れやすさを確認してみましょう！

マグニチュードが大きな地震でも、「震源が遠い」、「震源が深い」あるいは「地盤が硬い」場合は、揺れが小さくなります。

震度と揺れの状態

震度は、気象庁が定めた震度階級によって表現され、10階級で表されます。この地震ハザードマップで想定している地震は「茨城県南部地震」と「関東平野北西縁断層帯地震」です。これらの地震が発生した場合、市には**震度5弱**、**5強**、**6弱**、**6強**が想定されています。裏面の「震度マップ」や「建物の倒壊危険度マップ」で、あなたのお住まいの地域に想定されている地震ごとの**揺れ**や**建物倒壊の危険度**等を確認してみましょう。

震度5弱

○つり下げている物は激しく揺れ、棚にある食器類等が落ちることがあります。

○多くの人が、身の安全を守るようにします。一部の人には、行動に支障を感じます。

○不安定な置物の多くが倒れ、家具が移動することがあります。

○窓ガラスが割れて落ちることがあります。また電柱が揺れるのが分かります。

震度5強

○自動車の運転が困難となります。

○多くの人が行動に支障を感じます。

○棚にある食器類等の多くが落ちます。

○テレビやタンスが台から落ちることがあります。

○タンス等重い家具が倒れることがあります。

○補強されていないブロック塀の多くが倒れることがあります。

○固定が不十分な自動販売機が倒れることがあります。

震度6弱

○固定していない重い家具が移動、転倒することがあります。

○かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下します。

○立つていくことが困難になり、重い家具も移動・転倒します。

○開かなくなるドアが多くなります。

○耐震性の低い木造建物では、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがあります。

震度6強

○立っていることが困難になり、飛ばされることがあります。

○固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒します。

○戸がはすれて飛ぶことがあります。

○多くの建物で壁のタイルや窓ガラスが破損、落下します。

○補強されていないブロック塀のほとんどが倒れます。

○耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなります。

耐震診断の考え方

誰でもできるわが家の耐震診断

どなたでもできる簡易な診断方法です。（一財）日本建築防災協会のホームページで見ることが出来ます。

QRコードを読み取ることで、リーフレットをダウンロードできます。

「誰でもできるわが家の耐震診断」リーフレット
監修 国土交通省 編集 (一財)日本建築防災協会

耐震改修が不要な場合

地震に強い安心・安全な家

一般診断法による耐震診断

建築士や工務店等の専門家による診断です。図面によるチェックおよび簡単な現地調査を行います。

耐震改修が必要な場合

精密診断法による耐震診断

補強の要否の最終的な診断です。建築士等の専門家へ診てもらいます。

耐震改修が必要な場合

耐震改修工事

室内家具の配置の工夫

地震によって怪我をした方のうち、およそ30～50%が、家具等の転倒、落下が原因となっています。地震による怪我を防ぐために、普段から家具等の配置や向きを確認しましょう。

○寝室等の出入り口付近に、家具を置かないようにしましょう。地震により家具等が倒れてきた場合、避難路を妨げるおそれがあります。

○寝ている場所に家具が倒れてこないように配置しましょう。家具転倒防止グッズなどを使用することも有効です。また、家具の上に重いものを置くこと、落下してきた時に危険です。

○タンスや本棚にものを入れる場合、重いものを下に、軽いものを上にいれるようにしましょう。家具が安定し、倒れにくくなります。

もしもの時の備え

あなたの命や財産を守るためには、**建物の耐震化が極めて重要**です。

地震による死亡・怪我の原因

熊本地震（平成28年4月発生）での死者のうちの約8割は、地震直後の家具、建物による圧死といわれています。

火災・その他4%

土砂20%

倒壊76%

熊本地震の死亡原因
(出典：自然災害科学119、Vol.35、No.3、日本自然災害学会、2016)

倒壊しやすい建物の特徴

- 建物の壁面が傾斜しており、自視によってその傾斜がわかる。
- 窓の敷居が水平を欠いている。
- 屋根が重く、壁に筋交いが少ない。
- 建物の土台部分が蟻害*（ぎがい）により、腐食している。
- 建物の基礎に鉄筋が入っていないコンクリートが使われており、基礎の強度が不足している。
- 塗装のモルタルに長い斜めのひび割れが入っている。

*蟻害：シロアリによる建物の被害のこと。

建築基準法改正に伴い建築年によって建物の強さが異なります

～新耐震基準と旧耐震基準～

建築基準法は、建物を建築する際の法律です。安全で安心して暮らせる社会を築くために、これまで大きな地震を経験するたびに建築基準法における耐震基準は改正されてきました。特に、昭和56年（1981年）6月1日の改正は大きなもので、それ以前の基準は「旧耐震基準」、それ以降の基準は「新耐震基準」と呼ばれています。実際に、阪神・淡路大震災（平成7年1月発生）、東日本大震災（平成23年3月発生）では旧耐震基準で建てられた建物に被害が多く発生しました。

自宅の耐震性の検討

自宅について、昭和56年以前に建てられたと心当たりのある方は、専門家による耐震診断を受けることをお勧めします。

住宅の耐震診断について

- 旧耐震基準の建築物は、耐震診断を受けましょう。
- 耐震診断は家の健康診断です。
- 耐震診断を受けて、耐震改修工事に活かせましょう。



右ページに記載の、「耐震診断の考え方」を参照し、自宅の地震対策について考えてみましょう。

避難所等一覧

指定避難所				指定緊急避難場所			
No.	施設名	所在地	電話番号	No.	施設名	所在地	
①	羽生北小学校	北2-1-1	561-0058	①	羽生中央公園*	東9丁目地内	
②	羽生南小学校	南6-5-1	562-1901	②	羽生西公園	小須賀110	
③	西中学校	羽生120	561-0161	③	栄町公園	西2-12	
④	中央地域活動センター	中央2-8-10	562-1558	④	小松通上公園	小松3-16	
⑤	羽生市体育館	東9-1-1	563-0150	⑤	大町公園	北3-7	
⑥	市民プラザ	中央3-7-5	560-3111	⑥	羽生平和公園	東6-2	
⑦	ワークヒルズ羽生	下羽生1014-1	563-5111	⑦	旭町公園	南5-13	
⑧	水質浄化センター	大沼2-63	565-1551	⑧	小松通下公園	南2-27	
⑨	羽生商業高等学校	羽生323	561-0341	⑨	元町公園	南2-12	
⑩	羽生高等学校	加羽ヶ崎303	561-0718	⑩	新郷公園	西5-8	
⑪	羽生第一高等学校	下岩瀬153	561-6511	⑪	新田公園	西5-17	
⑫	羽生心し高等学校	下羽生320-1	560-2020	⑫	新田前公園	西4-8	
⑬	誠和福祉高等学校	神戸706	561-6651	⑬	霞田1号公園	南7-15-1	
⑭	新郷第一小学校	上新郷5716	561-0409	⑭	霞田2号公園	南7-20-1	
⑮	新郷第二小学校	下新郷1099	561-0778	⑮	霞田3号公園	南8-5-1	
⑯	新郷地域活動センター	上新郷5630-4	561-1013	⑯	前谷公園	南6-4-1	
⑰	須影小学校	須影672	561-0666	⑰	城沼公園	東7-8-5	
⑱	須影地域活動センター	須影714	561-0667	⑱	福子前公園	東3-45	
⑲	南中学校	中岩瀬226	563-0253	⑲	橋本東公園	東3-19	
⑳	岩瀬小学校	上岩瀬1756	561-0803	㉑	橋本西公園	東3-13	
㉑	岩瀬地域活動センター	上岩瀬2367	561-5070	㉒	大沼公園	北2-9	
㉒	川原小学校	本川原629	561-1006	㉓	羽生水郷公園*	三ツヶ谷地内	
㉓	川原地域活動センター	本川原630	562-0321	㉔	羽生カヌーポイント公園*	常木1175	
㉔	井原小学校	藤井上郷270	565-2320	㉕	大沼公園	大沼2-75	
㉕	井原地域活動センター	藤井上郷275	565-1009	㉖	相生前緑地公園	中央1-1537-3	
㉖	東中学校	多敷1448	565-3741	㉗	小松公園	小松280	
㉗	手子小学校	下手子林555	565-1069	㉘	小松東公園	小松台2-705-9	
㉘	手子地域活動センター	下手子林805	565-2668	㉙	小松南公園	小松台1-603-39	
㉙	三田ヶ谷小学校	弥勒87	565-0008	㉚	小松北公園	小松台1-516-9	
㉚	三田ヶ谷地域活動センター	弥勒34-1	565-0040	㉛	葛西水公園	本川原1013-1	
㉛	村君小学校	尾107	565-0223	㉜	風の公園	南羽生4-12-3	
㉜	村君地域活動センター	下村君2227	565-3538	㉝	山の公園	南羽生2-31-13	
				㉞	空の公園	南羽生1-20-1	
				㉟	光の公園	南羽生3-18	
				㊱	上新郷駅前公園	上新郷5988-1	
				㊲	太極の公園	南羽生2-24-1	
				㊳	上川崎公園	川崎2-267-1	
				㊴	下川崎公園	川崎2-281-30	
				㊵	岩瀬第8公園	中岩瀬220	
				㊶	本川原公園	本川原540-2	
				㊷	上岩瀬産業団地公園	上岩瀬737-3	

※上付き○：指定緊急避難場所としても指定されています。
※上付き*：広域避難場所としても指定されています。

避難時の注意点

災害発生時における、車内への避難は、エコノミークラス症候群発症のおそれがあります。

エコノミークラス症候群とは

エコノミークラス症候群（深部静脈血栓症および肺塞栓症）とは、長時間身体を動かない（例、同じ姿勢で座り続ける）ことにより足の静脈内に血栓症を生じ、やがてその血栓が血流に沿って移動し、肺の血管を詰まらせ呼吸不全をもたらすものです。

やむを得ず車内に避難する場合、「時々深呼吸をする」、「適度な水分をとる」、「ゆったりとした服装に着替える」、「ふくらはぎを軽くもんだり、足首の運動をする」等を実践してみましょう。

災害時の事前準備

各家庭で日頃から備蓄している非常用品は、災害時の命づなになります。特に災害発生後3日間は、行政の活動も救急・救助活動が中心となる可能性があります。以下を参考に最低3日間分、できれば7日間分の備蓄をしておきましょう。

備蓄の豆知識

- 〈飲料水〉
 - 飲料水は1人1日3リットルが目安です。
 - ペットボトル等で、家族全員の分を用意しておきましょう。
 - 食料
 - お米や乾麺、缶詰等、保存の効くものをなるべく多く用意しておきましょう。
 - ※普段の生活の中で買い置きし賞味期限が来る前に消費しながら定期的に買い足すことで、無理なく備蓄ができます。（ローリングストックと呼びます。）
 - 〈その他〉
 - 簡易トイレ（汚物処理袋）等を用意しておきましょう。

避難に備えて、携行品の確認もしておきましょう

○貴重品	○現金	○預金通帳、印鑑	○身分証明書	○健康保険証	※コピー可
○非常食	○非常食（9食×人数分。ビスケットや缶詰等、加熱不要なものも備えましょう）				
○衣類等	○替えの衣服・下着類	○タオル	○手袋（作業用）		
○小道具類	○懐中電灯・携帯ラジオ	○乾電池			
	○ナイフ・缶切り	○ティッシュ・ウェットティッシュ			
	○ライター・ろうそく	○使い捨て食器・キッチンラップ			
	○ごみ袋（厚手のビニール袋）	○ドライシャンプー			
○応急医療品	○常備薬	○育児用品	○石けん	○救急セット	
	○痛み止め・解熱剤	○風邪薬・胃腸薬		○お薬手帳	
○救出作業用具	○ヘルメット	○ロープ			

※上記は、一例です。各家庭の事情（乳幼児、高齢者、女性の有無等）に合わせたものを用意しましょう。

○常備薬について
日頃からお手元の常備薬を切らさないようにすることが、いつ来るかわからない災害への備えになります。家族の中に日常的に処方薬を必要としている方がいる場合は、1週間程度のゆとりをもって医療機関等を受診するよう心掛けましょう。

家族での確認事項

災害時に備えて、家族で緊急時のルール等を決めておきましょう。

- ①集合場所・避難場所
- ②行先のメモを残す場所・方法
- ③災害時の連絡先
- ④連絡の取次先（遠方の親戚・知人等）

災害時に役立つ情報

災害時には、以下のような手段で**自ら積極的に**情報を収集しましょう。

インターネット

下のキーワードをインターネットで検索してみましょう。（検索例）

- 羽生市 緊急情報
- 埼玉県 防災情報
- 川の防災情報

緊急速報メール（エリアメール）

緊急地震速報、気象等に関する特別警報等が発信されます。

防災行政無線（スピーカー）

市全域に情報が伝達されます。

※①、②：登録方法⇒下の二次元コードを読み取り、市ホームページより登録してください。

「テレビ・ラジオ」「広報車・車載拡声器」等でも防災情報が発信されます。

羽生市メール配信サービス

埼玉県防災情報メール

災害用伝言ダイヤル

電話を利用して安否情報を確認することができます。

伝言の録音のしかた

171→1→被災者宅の電話番号→1→音声ガイダンスにしたがって録音

伝言の再生のしかた

171→2→被災者宅の電話番号→1→音声ガイダンスにしたがって再生

※インターネットを利用して安否情報を確認することが可能な「災害用伝言板」も活用しましょう。

困ったときの緊急連絡先

施設分類	名称	電話番号	備考
羽生市	羽生市役所（代表）	048-561-1121	
消防	羽生市消防本部（消防署）	048-565-1919	119
	消防署西分署	048-561-8124	
水道	まちづきり部水道課	048-561-0969	
警察	羽生警察署	048-562-0110	110
電気	東京電力パワーグリッド㈱ 熊谷支社	フリーダイヤル 0120-995-442	
	羽生総合病院	048-562-3000	

日本語によるコミュニケーションが困難な皆さまへ

皆様の火災・救急等に係る119番通報への対応について、市は、英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、韓国語の5カ国語に対応した定型音声ガイダンスを活用しています。